2024年 1 2月号 (No.293) 平尾台自然観察センター



福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40 TEL.093-453-3737 FAX.093-452-3739

M hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

館内リニューアル工事のため休館中です。 再開時期が決まり次第、ご案内いたします。

短い秋 | | 月中旬からやっと晩秋らしい寒さになりました。ススキは駆け 足で穂を開き、草紅葉もピークを迎え、短い秋となりました。



進化の過程で地上に生えることをやめて、 地下に生えることを選んだきのこ「地下生菌」

進化途中のきのこ



晩秋、スギ林の地表に埋もれるよ うに発生するウツロイモタケ。地 上生のチャワンタケ科のきのこが 丸まりながら地下生のきのこへと 進化途中の姿だと考えられていま す。においをかぐと、独特の香り (ペンキ臭?)がします。珍しい きのこのようですが、今年はたく さん発生を確認しました。

トリュフの仲間



香り高い高級食材として知られる トリュフ(セイヨウショウロ属) の仲間が見つかりました。詳しい 方に胞子を調べてもらったところ ウロイボセイヨウショウロという そうです。断面はトリュフと同じ ように黒色に白色の筋が入った大 理石模様をしています。平尾台産 トリュフにロマンを感じます。

青りんごの香り? のカメムシ



森を散策中、黄色い腹が特徴のキ バラヘリカメムシに出会いました。 調べてみると、青りんごの香りが するらしい。ぜひとも嗅いでみた い!と、勇気を出して顔を近づけ 鼻をクンクン…。確かに、青りん ごのようなシトラスのような、カ メムシと聞いてイメージするアノ 匂いとは違う香りがしました。

イベント報告

『晩秋の野草観察会』11月3日(日)

今年度最後の野草観察会。前日の大雨から一変 雲一つない青空に恵まれ、岩山まで歩きました。 ムラサキセンブリ・リンドウ・ヤマラッキョウ ・センブリが最盛期を迎えており、約103種の 野草を見ることができました。

岩山山頂



『晩秋のきのこ観察会』||月|0日(日)

福岡きのこ友の会から講師を招き、きのこの生 態や観察ポイントについて説明後、森まできの こを探し歩きました。ヌメリスギタケ・マユハ キタケなど約60種のきのこが見つかりました。





『大平山・貫山縦走登山(中級)』||月24日 (日)

天候に恵まれ日差しが温かな登山日和。平尾台 で最も急なルートで貫山まで往復約IOkmのコ ースを歩きました。この日、自衛隊築城基地で 行われていた航空祭の飛行展示の音が大平山ま で聞こえており、四方台~貫山の尾根道では競 技曲技飛行を見ることができました。





11月24日 12:05頃

貫山山頂付近から見る 自衛隊築城基地 航空祭

1月の催し物

【集合・解散場所】観察センター前

『枯野ハイキング』

【日時】 |月 | 9日 (日) | 13:00~ | 6:00 冬鳥や風穴を観察しながら、真冬の草原を歩 きます。防寒対策をしてお越しください。

《応慕方法》

往復ハガキにイベント名、住所、氏名、 年齢、電話番号を明記の上、郵送。

- ※複数名でのお申込み(4名まで)は、全員 の住所、氏名、年齢、電話番号を明記。 中学生以下は保護者の参加が必要。
- ※メ切は開催日の10日前まで必着。

ボランティア活動報告

『草刈り・整備ボランティア』

駐車場の草刈りや清掃など5日間の活動に、の べ43名のボランティアが参加しました。





激レアきのこ祭り

11月は、滅多にお目にかかれない激レアきの こに運よく出会えました。きのことの出会いは 一期一会。きのこに出会ったら、一番ステキな 状態で写真に残しておきたいと、地面にはいつ くばってカメラを向けています。



ヌメリスギタケ